

健康ウォーキング

気軽に歩いてみませんか。白寿会と倉和会が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印しますので、手帳をお持ちの方はご持参ください。雨天の場合は、中止します。

日 10月14日(土)、10月28日(土) 
[亀崎学区] 8:00 西山公園出発
白寿会歩こう会 木村 ☎842-0823
[倉掛学区] 8:15 倉掛公民館集合
8:30 出発
倉和会ウォーキング部 末広 ☎842-1777

展示

ふれあいロビー展

広島県立広島特別支援学校生徒作品展
期 10月4日(水)~10月30日(月)

地域の情報

倉掛地区社会福祉協議会 百さいかい

どなたでもご参加いただける社会福祉協議会が行う事業です。月に一度公民館に集まって体を動かしましょう。

日 毎月第3金曜日 9:00~10:00
10月は20日(金)です

内 いきいき百歳体操を楽しむ
主 倉掛地区社会福祉協議会 

KAMEZAKI ふれあい運動教室

どなたでもご参加できますので、お気軽にどうぞ！ご家族・お友達との参加、大歓迎です！（お住まいの地域不問）主催団体が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印します。楽しく体を動かしましょう！

場 フジグラン高陽ふれあい広場
日・内 10月21日(土) 14:00~15:00
たまご型の運動用ボールを使って、お家でも簡単に座ってできる運動をします。
みんなで楽しく体を動かしましょう！
主 亀崎地区社会福祉協議会

お知らせ

「倉掛俳句会」で活動されている池田 更様が、令和5年9月12日第62回全国俳句大会大会賞を受賞されました。おめでとうございます！



メモになき鯛焼二つ買いにけり
池田 萩 萩

倉掛学区ファミリースポーツ祭

久しぶりに身体を動かしてみませんか？フレイル予防には身体を動かすことが一番です。まずは自分の体力を知って、自分に合った運動を始めましょう！

対 どなたでも
日 10月15日(日) 9:30~15:00
内 新体力テスト、ニュースポーツ体験(モルック競技)、スポーツ挑戦(卓球・バドミントン)
会 倉掛公民館ホール及び外周(歩行)など
持 屋内シューズ、飲み物、タオル
※運動できる服装、靴でご参加ください

申 10月7日(土)までに下の問い合わせの担当者まで(当日飛び入り可)

主 倉掛学区体育協会
協 倉掛公民館
一 問い合わせ
山崎(☎090-3379-2616) 田中(☎090-7506-5308)

参加賞(先着)、達成賞もあるよ。
たくさんの参加をおまちしています!!

広島市文化財団と広島大学大学院との連携講座

リテラ「21世紀の人文科学」講座 2023 「広島への遺跡と文化財」

対・定 広島市内に在住か通勤・通学の人(高校生相当年齢以上) 100名(抽選)

日 12月2日(土) 13:30~16:40
内 750円

場 ①広島県における古墳の発掘調査と畿内政権(13:30~15:00)
②失われた御殿建築の復元 小早川隆景の三原城(15:10~16:40)

申 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)(中区袋町6-36)

日 10月2日(月)~10月27日(金)【必修】
はがき(一人1枚)に、講座名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入し、(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課(〒730-0036 中区袋町6-36)へ

一 問い合わせ 同課 ☎541-5335

公民館+α

会員募集や体験会などをご紹介するコーナーです。掲載をご希望されるグループは窓口までお申し出ください。

公民館+α

Vol.16 「倉掛水墨画会」

活動日時 第2・4金曜日 13:00~16:00
会費 250円/回

水墨画は、墨と筆を使って色紙や半紙に絵を描きます。硯で墨を磨り、水の量を調整しながら3種類の墨を用意。濃度の薄いものから淡墨、中墨、焦墨とあります。試し書きをしていざ本番。黒一色でぼかしやかすれなどを表現するので、筆の運びや力の入れ具合、技法は繊細であり多様で奥が深いです。一筆で濃淡を出すのが難しいとか。

活動ではベテランの会員をはじめ、会員同士で教え合っ水墨画の学習をしています。墨の取り方を覚えたら、花や風景など描きたい絵を自由に創作。題材は水墨画の作品集を手本にしたたり、撮ってきた写真から構成を考えたり。「ここは一筆でできたらいいね。」「この山素敵だね。」など作品を見合っ、和気あいあいと意見を交わしています。ただいま公民館まつりに出展する作品を鋭意作製中。公民館まつりでの展示をお楽しみに！興味のある方はぜひ、見学にお越しください。

川本 麻由佳



倉掛句会(9月)

この炎暑昼食ですと言はれても
夏バテ気味で、どうしても食欲が湧かない。この猛暑はいつまで続くのかと、ぐずぐずとして。
萩 萩

露草や孝女「ハツヨ」の石碑なり
孝女(親孝行な娘のこと)の石碑の前に立ち、作者は、こし方を振り返っているのだろうか。
栄子

包丁の吸い付くやうに鯉切る
研いだ包丁で魚をさばいたとき、吸い付くような切れ味だったとは、新鮮で美味しかったのだ。
せろり

向日葵の直立不動恩師めく
まっすぐに立っている向日葵を見たとき、お世話になった勤勉実直な恩師のことを思い出した。
隆雄

嫁ぐ子を見送る朝や大花野
花野の中を遠ざかってゆく子ども。一面に咲き乱れている花々も結婚を祝福してくれているよう。
八重子

秀句を拾う

終戦日湯浴みの母の背を流す
戦中戦後の混乱期を、生きぬいてきた母。感謝の気持ちで小さくなった母の背中を流しているのだ。
友香